

土家族名医

黄子均

医案精选

刘杰书 黄云春 主编



科学出版社
www.sciencep.com

土家族名医黄子均 医案精选

刘杰书 黄云春 主 编

科 学 出 版 社

北 京

内 容 简 介

本书搜集整理了著名土家族名医黄子均先生的部分医案,精选了163个疾病,按内科、妇科、外科、儿科、五官科进行分类,每一病按证型选择若干病例,共精选了441个病例,每个病例分基本情况、症状、证候、治法、方药、用法、注意事项及愈后情况等,再附以医案分析,从病、证、症、理、法、方、药几个方面对所选病案进行简要、深入细致的分析和论述,结合现代临床实际,详细总结了黄子均先生独特的学术观点及临床经验,尤其对肝病、肾病、妇科的诊治提炼了一套完整的治疗方法,帮助读者更好地理解本医案,以便提高读者运用中医理论知识解决临床实际问题的能力,更好地理解黄子均先生辨证施治之精髓。

本书适用于高等院校师生、临床中西医师、中医药科研工作者以及广大中医药爱好者参考学习。本书尤其为中医辨证论治、理法方药的研究提供了翔实的实践依据,是一本不可多得的医疗实践心得,具有实用、实效的特点。

图书在版编目(CIP)数据

土家族名医黄子均医案精选 / 刘杰书, 黄云春主编. —北京: 科学出版社, 2004. 9
ISBN 7-03-014329-9

I. 土… II. ①刘…②黄… III. 医案—汇编—中国—现代 IV. R249.7

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 091462 号

责任编辑:李国红 / 责任校对:宋玲玲

责任印制:刘士平 / 封面设计:卢秋红

版权所有,违者必究。未经本社许可,数字图书馆不得使用

科学出版社 出版

北京东黄城根北街16号

邮政编码:100717

<http://www.sciencep.com>

丽源印刷厂 印刷

科学出版社发行 各地新华书店经销

*

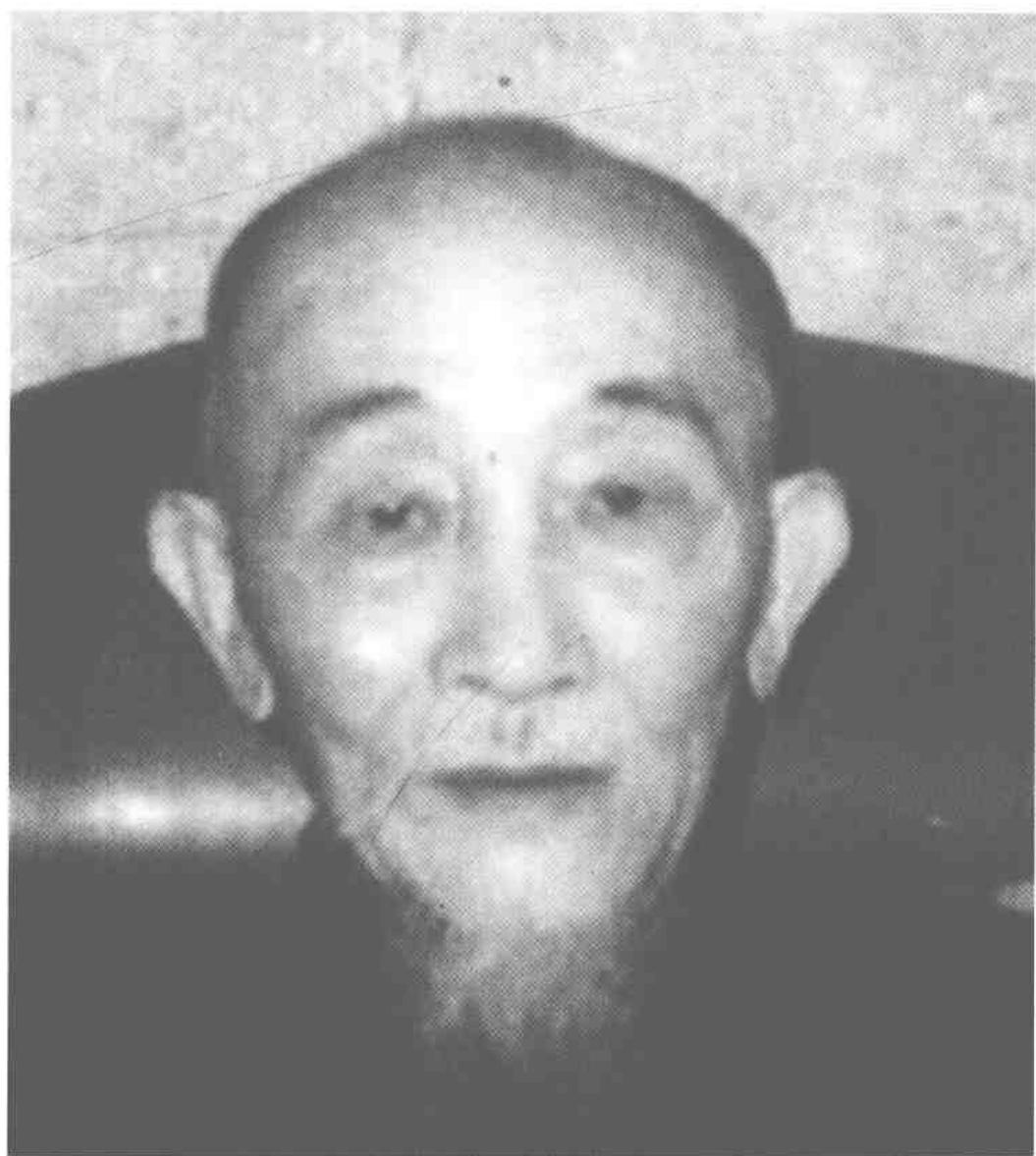
2004年9月第 一 版 开本:720×1000 B5

2004年9月第一次印刷 印张:12 1/2

印数:1—2 000 字数:228 000

定价:39.80 元

(如有印装质量问题,我社负责调换〈新欣〉)



著名土家族名医黄子均老先生

(1916.7.3 ~ 1999.7.1)



著名土家族名医黄子均老先生正在诊治病人(摄于 1988 年)

挖掘土家医药珍

宝 弘扬中华民族

文化

彭振坤
2005年
育旨日

全国人大代表、农业委员会委员、湖北民族学院党委书记、院长、
博士生导师彭振坤教授提词

《土家族名医黄子均医案精选》

编写人员

主 编 刘杰书 黄云春

副主编 刘诗佞 祝建波 莫益增 李建芝

编 委 (按姓氏笔画排序)

田春漫	刘继刚	刘杰书	刘诗佞	李昌学
李建芝	肖本建	周作枝	闫建华	郜红利
祝建波	莫益增	殷 智	唐良清	黄安全
黄云春	黄光菊	黄明华	黄思痛	梁丽华
谭家兵				

参编单位

湖北民族学院医学院

湖北民族学院附属医院

恩施土家族苗族自治州中心医院

恩施市中心医院

建始县中医院

建始县人民医院

序

发掘和创新是中医药学事业发展的永恒主题。历代医家通过自身的医疗实践,不断丰富、拓展,使中医药学术繁衍延绵,蔚为壮观,古往今来,任何一位名家的出现和学派的形成,无不是先继承而后发扬,发扬必先继承,没有继承,犹如无源之水、无本之木。中医药学之所以能枝繁叶茂数千年,是因为有历代名医所著医学典籍为其深厚的载体。历代名医医籍的整理和研究,是继承和发展中医药学的一个重要的不容忽略的组成部分,大力总结和推广当代名医的学术思想和临床经验,造就一批中青年骨干队伍,就是继承和发扬中医学最重要的措施之一。来自鄂西恩施土家族苗族自治州的几位同道正在做的就是这样一件颇有意义的事情。

恩施,这片生我养我的热土,她东连荆楚,南接潇湘,西临渝黔,北靠神农架,是长江中下游惟一的少数民族自治州,有着“鄂西林海、华中药库、天然植物园、中国硒都”的美誉。在这片“青山行不尽,绿水去何长”的土地上,森林覆盖面积达1224万余亩,发现植物215科、900多属、3000多种,各类中草药比《本草纲目》记载的还多10多个品种。“利川鸡爪黄连”、“富硒茶叶”、“板桥党参”等产品蜚声海内外。这里自古迄今,名医辈出。他们不仅医术精湛,医德高尚,而且深研岐黄奥旨,参以己验,以启后学。已故的土家族名医黄子均先生就是他们中间的代表。

黄子均先生是我的老师,25年前我曾是他讲台下嗷嗷待哺的学生之一,停笔凝忆,他讲课时白髯飘飘的神采还历历在目。黄老先生在其漫长的治学悬壶岁月中,积累了丰富的临床经验和大量的验方秘方。黄老一生淡泊名利,不愿树碑立传。然而,桃李不言,下自成蹊,今由刘杰书、黄云春等将黄老的部分药方和病案整理成集,以期将黄老的毕生心血发扬而光大之。

刘杰书是黄老先生门人,黄云春是黄老的女儿,编写组成员也多是黄老的门人子弟,皆青出于蓝而卓拔不群。《土家族名医黄子均医案精选》一书虽属整理之作,杰书等为此书呕心沥血、殚精竭虑,其立意之新,挖掘之深,谓其创造性贡献,当之无愧。杰书等反复润削,萃取精华,数易其稿,渐臻佳境。本书对专科专病诊治有系统的认识,包含了老专家多年宝贵的用药经验,从不同的侧面展示了黄老的学术风范和独到见解。余读其书,如遇觉岸清钟、迷津宝筏,认为其能弘扬岐黄医术,并且对中医教学、医疗和科研都有重要参考价值,亦有助于土家族医药的发扬光大。芳添橘井,香溢杏林。故乐为之序。

湖北中医学院院长助理、中医教授、博士生导师
2004年5月于武昌县华林

前 言

湖北省恩施土家族苗族自治州已故著名土家族名医黄子均先生,于1916年7月3日出生在恩施市红土乡红土溪一农民家庭,七岁从师土家名医彭占梅先生学医,由于自幼天资聪慧,勤奋好学,十四岁便能坐堂就诊,由于深得彭老先生真传,青年时期就医道精妙,建国前就已小有名气,成为恩施及湘、鄂、川、黔一带名医。

建国以后,湖北省在恩施开办湖北中医学院恩施分院,黄老作为著名中医被调入任教,后任恩施医学高等专科学校中医讲师,湖北民族学院中医系教授,一直在湖北民族学院附属医院中医科从事医疗防治工作,于1999年7月1日因病去世,享年83岁。

黄老先生行医70余年,精通医理,临床经验十分丰富,由于深得名师指点,医术渊博,尤其深得《医宗金鉴》之精髓,加之生活在素有“华中药库”之称的恩施山区,遍识中草药,深得中草药治病之奥妙,一生积累有数以千计的秘方、验方,有许多独特的临床诊疗经验,对各种常见病能准确诊断、辨证施治,药到病除,对一些疑难杂症也常常能起死回生,救人于水火。黄老用方灵活、用药多变,能因时、因人、因地制宜,注重病、证、症、方、药的辨证统一。黄老一生,讲究医道,凡病人有求必应,从不以金钱论医术、不以权贵论方药,以治病救人为天职,一生拯救病人无计其数,在恩施州这个少数民族聚居地享有盛誉,在周边省市及武陵山区也名声远扬。按黄老晚年自己的话说:“我一生什么也没有,就只有病人。”

黄老一生医疗作风严谨,对各种常见病进行了大量细致的观察,根据辨病与辨证相结合、局部与整体相结合的治疗原则,积累了丰富的临床经验。黄老一生清贫,不愿树碑立传,许多病历药方大多散失,留下真迹甚少,我们仅从其遗留的残缺病历中,并结合黄老子女黄安全、黄光菊、黄云春、黄明华等所收集的部分药方和病案,择其精要,汇编成册,同时也是将黄老毕生之心血传承于社会,以供同道进一步学习研究。

本书内容,按照中医临床内、妇、外、儿、五官科进行初步分类,本着从简驭繁的原则,在各个病例中分别收集了主诉、症状、病史,并进行简要辨证以阐明其证候,并附上治法与方药,以保持其临证与理法方药的一致性,还附有简要的病案分析,力求一病一解,或同病异证一解。由于黄老已病逝多年,多数系黄老真迹,部分根据其口授,由子女和学生记忆整理,其治疗时间全部删除从简,所有病例都真实可靠。

本书的整理得到了湖北民族学院医学院、湖北民族学院附属医院、恩施土家族苗族自治州中心医院、恩施市中心医院、建始县中医院、建始县人民医院等的大力支持和协助。由于作者水平有限,尚不能把黄老中医的丰富经验全面完整的挖掘整理出来,不足之处在所难免,诚恳地希望广大读者批评指正。

编 者

2004年4月8日于恩施

目 录

一、内科疾病

(一) 感冒	(1)
(二) 咳嗽	(4)
(三) 哮喘	(6)
(四) 肺气肿	(12)
(五) 肺结核	(13)
(六) 胸膜炎	(14)
(七) 梅核气	(15)
(八) 胃痛	(16)
(九) 痞满	(23)
(十) 泄泻	(25)
(十一) 厌食	(26)
(十二) 食积	(27)
(十三) 腹痛	(28)
(十四) 胁痛	(29)
(十五) 痰饮	(33)
(十六) 胃下垂	(34)
(十七) 腹胀	(34)
(十八) 湿阻	(35)
(十九) 胃结石	(36)
(二十) 噎膈	(38)
(二十一) 眩晕	(38)
(二十二) 尿血	(40)
(二十三) 阳痿	(42)
(二十四) 劳淋	(44)
(二十五) 痉病	(44)
(二十六) 癃闭	(45)
(二十七) 肾炎	(46)
(二十八) 尿浊	(48)

(二十九) 尿频	(48)
(三十) 膏淋	(50)
(三十一) 水肿	(52)
(三十二) 遗精	(54)
(三十三) 消渴	(55)
(三十四) 胆胀	(56)
(三十五) 心悸	(58)
(三十六) 怔忡	(60)
(三十七) 胸痹心痛	(62)
(三十八) 中风病	(64)
(三十九) 肝痛	(66)
(四十) 胆石症	(66)
(四十一) 头痛	(68)
(四十二) 健忘	(71)
(四十三) 偏头痛	(71)
(四十四) 摆头风	(72)
(四十五) 失眠	(72)
(四十六) 呕吐	(73)
(四十七) 自汗	(74)
(四十八) 癫痫	(75)
(四十九) 痫证	(76)
(五十) 酒伤脾胃	(77)
(五十一) 肥胖症	(79)
(五十二) 再生障碍性贫血	(79)
(五十三) 病毒性肝炎	(80)
二、妇产科疾病	(82)
(一) 月经先期	(82)
(二) 半月经	(85)
(三) 月经先后无定期	(85)
(四) 月经后期	(86)
(五) 月经过多	(87)
(六) 月经过少	(88)
(七) 经量少、色黯	(91)
(八) 经期延长	(91)
(九) 痛经	(93)

(十) 崩漏	(97)
(十一) 闭经	(99)
(十二) 经行发热	(101)
(十三) 经行心烦欲吐	(101)
(十四) 经后腹胀痛	(102)
(十五) 经前乳胀痛	(103)
(十六) 经行头痛	(103)
(十七) 黄带	(104)
(十八) 带下	(106)
(十九) 赤白带	(108)
(二十) 妊娠身发黄	(109)
(二十一) 子淋	(109)
(二十二) 滑胎	(110)
(二十三) 妊娠恶阻	(111)
(二十四) 产后手指发麻	(111)
(二十五) 产后恐惧	(112)
(二十六) 产后恶露不尽	(112)
(二十七) 产后腹胀便秘	(113)
(二十八) 产后风寒	(113)
(二十九) 流产后恶露不尽	(114)
(三十) 子宫脱垂	(114)
(三十一) 产后腹痛	(115)
(三十二) 产后血虚浮肿	(116)
(三十三) 附件炎	(117)
(三十四) 不孕	(120)
(三十五) 子宫肌瘤	(124)
(三十六) 阴道滴虫	(125)
(三十七) 子宫内膜炎	(125)
(三十八) 刮宫后赤白带下	(126)
(三十九) 刮宫后恶露不尽	(126)
(四十) 小产后赤白带下	(127)
(四十一) 胎动	(128)
(四十二) 妊娠浮肿	(128)
(四十三) 产后血晕	(131)
三、外科疾病	(133)

(一) 瘰癧	(133)
(二) 气瘰	(133)
(三) 乳癆	(134)
(四) 淋巴结核	(134)
(五) 疥疮	(135)
(六) 皮炎	(135)
(七) 风疹	(136)
(八) 皮肤瘙痒	(136)
(九) 外阴瘙痒	(136)
(十) 热疮	(137)
(十一) 湿疹	(137)
(十二) 牛皮癣	(138)
(十三) 白癜风	(139)
(十四) 带状疱疹	(140)
(十五) 鹅掌风	(140)
(十六) 脑震荡	(141)
(十七) 脑震荡后遗症	(142)
(十八) 肩周炎	(142)
(十九) 急性腰扭伤	(143)
(二十) 陈旧骨折	(144)
(二十一) 腰肌劳损	(145)
(二十二) 劳伤腰痛	(145)
(二十三) 浑身痛	(147)
(二十四) 颈椎肥大	(148)
(二十五) 腰椎骨质增生	(148)
(二十六) 尾椎炎	(149)
(二十七) 脊椎骨质增生	(149)
(二十八) 胸肋痛	(150)
(二十九) 痹症(风湿性关节炎)	(150)
(三十) 虚劳风湿	(152)
(三十一) 四肢麻木	(152)
(三十二) 左腿麻木	(153)
(三十三) 骨结核	(153)
(三十四) 类风湿	(154)
(三十五) 腿转筋	(155)

(三十六) 足跟痛	(155)
(三十七) 足趾痛	(156)
(三十八) 阴茎异常勃起症	(156)
(三十九) 蛛网膜下腔出血	(157)
(四十) 瘰疬	(158)
(四十一) 脱疽	(159)
四、儿科疾病	(160)
(一) 消化不良	(160)
(二) 咳嗽	(161)
(三) 疳积	(162)
(四) 泄泻	(163)
(五) 小儿夜啼	(165)
(六) 汗证	(166)
(七) 扁桃腺炎	(166)
(八) 麻疹	(167)
(九) 小儿肺炎	(170)
五、五官科疾病	(171)
(一) 口疮	(171)
(二) 鼻槁	(171)
(三) 鼻衄	(172)
(四) 急喉痹	(173)
(五) 慢喉痹	(175)
(六) 口糜	(175)
(七) 齿衄	(176)
(八) 牙痛	(177)
(九) 脓耳	(177)
(十) 鼻疔	(178)
(十一) 眼睑下垂	(178)
(十二) 白内障	(179)
(十三) 风赤疱疮	(179)
(十四) 茧唇	(180)
(十五) 急喉暗	(180)
(十六) 慢鼻渊	(181)
(十七) 耳鸣	(181)

一、内科疾病

(一) 感 冒

病例 1: 杜某, 女, 30 岁, 农民。

【症状】 恶寒发热、头痛身楚、鼻塞咳嗽不爽、气短神疲倦怠、纳差。连进辛温发散之品, 不久汗出, 诸症依然。舌淡苍白脉浮无力。此素体气虚, 风寒束肺, 卫表不固之风寒感冒。

【治法方药】 治宜扶正祛邪, 宣肺止咳, 解表散寒。处方: 杏仁 9g、苏叶 6g、法夏 9g、陈皮 6g、黄芩 9g、茯苓 9g、甘草 6g、生姜 6g、大枣 3g、白豆蔻 6g、冬花 9g、枇杷叶 6g。两剂, 水煎服。

二诊: 服药后, 微微汗出, 寒热退。咳嗽减轻, 似感头晕, 神疲乏力。可见表证已解, 但正气未复, 前方去冬花、黄芩、枇杷叶, 加太子参 10g、黄芪 10g, 以益气固表, 扶正祛邪。再两剂, 病愈。

【病案分析】 本案原素体气虚, 感受风寒, 曾服解表剂而未奏效, 是因气虚不能鼓邪外出。感受风寒, 卫表不固则恶寒发热, 鼻塞咳嗽不爽, 风寒之邪上扰头痛身楚, 气虚则气短神疲倦怠纳差。首诊杏仁、苏叶、黄芩、生姜解表发汗祛邪; 法夏、陈皮、冬花、枇杷叶宣肺化痰止咳。加茯苓、大枣、白豆蔻扶正, 微汗病减。二诊时, 再加太子参、黄芪以甘温扶正为主, 鼓邪外出, 汗出则寒热得解, 咳嗽得止, 痊愈。

病例 2: 肖某, 男, 40 岁, 工人。

【症状】 感冒近一月, 恶寒, 鼻塞, 咳吐脓痰, 但无腥臭味, 偶见痰中带血, 时有胸闷胸痛感, 伴口干、咳嗽以早晚为甚, 舌尖红, 苔薄黄, 脉弦滑。证属感冒日久, 气阴两伤, 肺络受损之风热感冒。

【治法方药】 治宜养阴润肺, 止咳化痰。处方: 冬花 12g、贝母 9g、黄芩 9g、天竺黄 6g、白芍 12g、桂枝 6g、法夏 9g、赤芍 9g、玉竹 9g、化红 9g、大力子 9g、柴胡 9g、甘草 6g。三剂, 水煎服而愈。

【病案分析】 本案例患者感冒日久, 风寒之邪未解, 致气阴两伤, 肺络受损, 风寒束表, 肺气失宣则恶寒、鼻塞。病久伤阴化热, 灼津为痰则咳嗽, 咳吐脓痰; 灼伤肺络则痰中偶带血丝。胸闷胸痛, 口干、舌尖红苔薄黄, 脉弦滑均为病久郁热所致, 气阴(津)两伤。方中: 冬花、贝母、法夏、化红止咳化痰; 大力子、柴胡疏散解表助前

药化痰止咳;黄芩入肺经而清肺热;桂枝温散而调阴阳;白芍、赤芍敛阴和营;天竺黄、玉竹滋阴润肺以止咳化痰;甘草调和诸药。诸药合用,阴阳得调,气阴和解,表祛咳自止,病告愈。

病例 3:李某,男,38 岁,农民。

【症状】 鼻塞流清涕一周,伴四肢乏力、倦怠、咳吐白色泡沫痰,动则出汗,头身酸困,舌淡苔薄,脉大而弦。证属风寒束表挟湿性感冒。

【治法方药】 治宜解表散寒,祛湿化痰。处方:法夏 9g、厚朴 6g、黄芩 9g、大力子 9g、苏叶 6g、沙参 9g、桑叶 9g、白前 6g、紫菀 9g、银柴胡 9g、甘草 6g。三剂,水煎服而愈。

【病案分析】 本案例属风寒束表挟湿。肺为娇脏,喜燥恶湿,风寒束表,肺失宣疏,则鼻塞流涕,湿邪内阻则四肢乏力,倦怠,全身酸困,咳吐白色泡沫痰。卫表不固,动则汗出。舌淡苔薄,脉大而弦为风寒束表挟湿之象。方中法夏、厚朴止咳化痰并祛湿;黄芩、大力子、苏叶、桑叶疏散外邪而解表;白前、紫菀止咳化痰助解表邪;沙参养肺阴而不致阴伤;银柴胡解表助疏散;甘草调和诸药。全方旨在疏散风寒扶正而不留邪,化痰止咳祛湿而不伤正。

病例 4:黎某,女,32 岁,工人。

【症状】 感冒数日,咳嗽,咳甚作干呕,头闷,口干舌燥,全身不适,微恶风寒,无汗。舌淡红苔薄黄,脉浮缓,证属营卫失调,寒热错杂之风寒束表。

【治法方药】 治宜疏风散寒,调和营卫。处方:桂枝 6g、白芍 9g、甘草 6g、生姜 6g、大枣 10g、法夏 9g、杏仁 9g、桑叶 9g、薄荷 6g、茯苓 9g、陈皮 6g、大力子 9g。三剂,水煎服而愈。

【病案分析】 本案例属寒热错杂之感冒,风寒束表,卫表不固,营卫失调则全身不适,微恶风寒,无汗;风热犯肺,肺失宣降则咳嗽,咳甚作干呕,口干舌燥;舌淡红苔薄黄,脉浮缓为寒热错杂之象。方中桂枝、生姜祛风寒发汗解表;桑叶、薄荷轻清上扬之品以疏风解表;法夏、杏仁、大力子宣利肺气以止咳;白芍调和营卫而解肌;茯苓、陈皮清利湿热而助止咳之力;甘草调和诸药。全方辛温与辛凉药合用,以治寒热错杂,其病自愈。

病例 5:潘某,女,30 岁,干部。

【症状】 时当秋令,头痛身热,咳嗽痰少而稠,鼻咽干燥,吞咽作痛,口渴喜饮。舌赤苔薄黄,脉细数。证属秋令燥热之邪袭肺。

【治法方药】 治宜清宣凉润。处方:大青叶 15g、瓜蒌仁 10g、大力子 10g、黄芩 9g、沙参 9g、麦冬 10g、党参 9g、桔梗 10g、薄荷 6g、杏仁 9g、桑叶 9g、通草 6g。三剂,

水煎服而愈。

【病案分析】 本案例属秋燥之症,秋燥有凉温之分。就发病季节而论:深秋转凉,得凉燥者多。初秋余暑未尽,得温燥者多。以证而论,凉燥初感,必恶寒较重,咳痰清稀。温燥则身热较著,痰少而稠。凉燥以杏苏散加减,温散风寒。温燥,以桑杏汤加减,清润燥热。方用大青叶、桑叶、薄荷、黄芩辛苦而平,轻扬散风,能清上焦之邪。杏仁苦辛温燥,内降肺气。大力子、桔梗化痰。沙参、党参、麦冬、瓜蒌仁养阴润燥。全方清热润燥,服之感冒自愈。

病例 6:刘某,男,41 岁,干部。

【症状】 平素嗜食肥厚,时值中秋前后,晚食板栗烧鸡及肉类菜肴较多。食后当风入睡,夜半发高烧,烦躁不安,时有谵语。前医者以受寒伤食而治,服解表化食消滞之剂,热不退。遂致神昏,身灼热,不恶寒,口渴,大便未行,小便短涩黄赤,扪腹硬满。舌赤苔黄腻,脉滑数。此为食滞挟有外感,壅滞化火,结于胃腑之症。

【治法方药】 治宜急下存阴为治。处方:大黄 10g、芒硝 10g、厚朴 9g、枳实 6g、甘草 6g、生石膏 30g,两剂,一日一剂,水煎服。

二诊:前两日各下燥屎 7~8 枚,热渐退,腹软,神清,口已不渴。舌尖赤微干,脉滑数。治用养阴生津法。处方:玄参 30g、生地 15g、麦冬 15g、枇杷叶 15g、甘草 6g。共三剂,一日一剂,水煎服。嘱其以后调理饮食,旬日而愈。

【病案分析】 本案因食积停滞,复受风寒,迫外邪入里,迅速化热,属热结于胃腑,故前医用解表消食之剂不应,致身热神昏,腹满便结。证属里重于表,故治用调胃承气汤加厚朴、枳实、石膏,下燥屎,泻热邪。两剂后,热退神安。

病例 7:冯某,男,36 岁,农民。

【症状】 时值初夏,外出淋雨后,发热二天,头重如裹,纳呆食少,口淡无味,微有恶心感,脘腹作胀,肢体困倦。苔白滑,脉濡。此证属湿阻中焦,脾阳不振。

【治法方药】 治宜健脾调气化湿。处方:佩兰 12g、藿香 10g、羌活 9g、枇杷叶 10g、苍术 10g、川芎 9g、郁金 10g、厚朴 10g、苡仁 20g、木香 6g。三剂,水煎服而愈。

【病案分析】 本案例属湿困脾胃,证见发热,头重如裹,纳呆,呕吐,肢倦,胸闷。因湿已化热,故口淡无味,但是湿重于热,故有苔白滑脉濡。治用黄老先生自拟方,方中藿香、佩兰、苍术、苡仁醒脾,宣化湿邪;郁金、厚朴、木香宣畅气机;枇杷叶和胃降逆;川芎、羌活上行头部,散风祛湿;若热重于湿,可加黄连、黄芩苦寒之品,以燥湿清热。